

2026 年度 第 2 回 雄踏中学校学校運営協議会 会議録

- 1 開催日時 2026 年 7 月 8 日（水） 14 時 15 分～16 時 05 分まで
- 2 開催場所 雄踏中学校 1 階会議室
- 3 出席委員 河瀬 俊夫 坂下 正泰 坂田 尚久 渥美 香由里
加茂 隆信 加藤 晴康 荻 英成 清水 佳苗
- 4 欠席委員 山本 愛
- 5 オブザーバー 加茂 育夫（元校長・部活動指導員）
- 6 学校支援コーディネーター 山内 勝巳
- 7 学 校 中村 真由美（校長） 山城 百孝（教頭） 武田 伸江（教諭）
大村 知広（教諭） 高柳 雄大（教諭） 藤松 昌一（CSD）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CS ディレクター 藤松 昌一
- 10 開会挨拶（教頭）
 - ・委員総数 8 名が出席し過半数に達しており、会議が成立したことを報告した。
- 11 校長挨拶（校長）
 - ・今年度第 1 回運営協議会后（5 月～）の学校活動について資料を使って説明した。
- 12 議長の選出
 - ・今年度、議長は会長が兼任することが、第 1 回学校運営協議会で決定している。司会より、本日の議長を河瀬会長が務めることを報告し、全員が承認した。
- 13 協議事項 1 『授業参観を実施しての生徒の様子について』
 - （会長）授業参観を行い良かった点、悪かったと感じた点など発言をお願いします。
 - （清水）タブレットを使いしっかりした文章を書いている。
 - （荻）各クラス掲示物がしっかりしている。また挨拶が良く出来ている。
 - （坂下）1 年生が静かに授業に集中している。討議形式で新しさを感じた。
 - （山内）自主的に進めている点が素晴らしかった。小学生から大きく成長している。
 - （加茂育）進路での先生の質問に対し分からないと素直に言えている。
 - （坂田）将来の職業について深く考察しているのは素晴らしかった。
 - ・疑問、改善が必要だと思った点
 - （会長）照明が故障している教室がある。生徒の健康面に悪影響があるのではないかと。各教室照度点検を実施し必要照度を確保してほしい。
 - 扇風機が古い。昭和を感じる。交換したらどうか。
 - 授業中の生徒の姿勢や態度については、さらなる成長に向け、学校として統一する方向で指導して欲しい。また、生徒との距離が近いのは良いが、呼ばれたらしっかりと返事をするなど、けじめをつける場面も必要だと感じた。
 - （荻）生徒と先生の信頼関係（先生を尊敬する心、仲良しではいけない）をつくらなければならない。
 - （会長）今まで出た意見を参考に今後の学校運営を進めて欲しい。
- 14 協議事項 2 『いじめアンケート結果について』
 - （高柳雄）今年度 4 月からのいじめアンケート結果について資料を使って説明した。
 - （坂田）今年度の件数は昨年度同期と比較してどのようになっているか。
 - （高柳雄）40 件で昨年度比較では増えている。冷やかしの、からかいが多い。
 - （坂田）増えているのは活動が活発化している証拠だと思う。学校はしっかり対応してくれていると感じている。このまま継続をお願いしたい。
 - （加茂隆）雄踏中は外国人生徒の人数は何人か。日本人生徒との対立とか軋轢はないか。
 - （高柳雄）18 名で各クラスには 1 名程度が在籍している。子供たち同士の話し合い、先生の指導などでいじめや軋轢などは、特に発生していない。

(会長) いじめ対策は一つ一つ潰していかなければならない。今後も早期対応を継続して行ってほしい。

15 協議事項3 『職場体験活動について』

(大村) 今年度の職場体験活動について職場数、生徒の配分などを説明した。また当日、学校運営協議会委員のみなさんにも視察をお願いしたい。

(坂下) 2日間のうち1日だけの職場で、訪問しても生徒が居ない事があるか。

(大村) 今年度はない。委員の皆さんの近所でも良いので訪問をお願いしたい。

(加茂育) ウナギ養殖で知合いの業者がいる。来年以降の参加検討をお願いしたい。

(坂田) 振り分けは済んでいるか。自分の行きたい職場に行けない事はないのか。

(大村) 自分の第1希望が叶わない生徒もいるが、第3希望までには沿っている。生徒にはその職種をしっかりと体験してほしいと指導している。

(坂田) 遠方の職場にはどのような交通手段で通うのか。

(大村) 基本は徒歩、自転車、沿線バスなどを活用するが、交通手段の無い職場については学校までの送迎をして頂くよう事業所と調整を行っている。

(加藤) 職業体験の趣旨を事業所にどのように説明しているか。また体験後のフィードバックを事業所へ行っているか。学校の趣旨が事業所にうまく伝わっていないのか。

(渥美) 先生になりたい生徒もいると思う。高校、大学なども対象に含めてはどうか。

(大村) ご意見を参考に改善点の洗い出しを行い、来年以降に繋げていく。

(加茂隆) 活動自体非常に良いと思う。さらなる改善として職場の皆さんと生徒と一緒に昼食を取り、会話が出来ればさらに良くなるのではないかと。可能であれば依頼文書に一文を入れて頂きたい。

(会長) 今年度は職場体験実施後の成果報告を学校運営協議会の中で行って頂きたい。

16 協議事項4 『令和8年度学校評価について』

(武田) 11月末までに実施されるアンケート内容について説明を行った。

(加藤) 知育・徳育・体育は市内全体で共通しているか。また内容は毎年変化しているか。

(武田) 全般をすべて網羅することは出来ないが、質問を大きく変える事はない。部活動は地域展開となるが、それも含めて部活動などとしている。経年変化を見る事もアンケートの趣旨となっている。

(荻) 雄踏中の保護者は三立を全員理解しているか。

(武田) 色々な保護者の集いを活用し、その都度説明をしている。

(校長) 全体に浸透しているかは不明、機会を捉え都度説明して行く様にする。

(会長) 保護者アンケートで親はどの様に学校の様子を入手しているか。

(武田) 子供との会話をしながら回答していると思われる。

(加茂育) 学校ブログなどを活用して周知することも検討してほしい。

(会長) アンケート内容については了承した。アンケート集計結果が出たら学校運営協議会の中で報告をお願いしたい。

17 協議事項5 『学校部活動地域移行について』

(校長) 現状の移行状況について説明を行った。

(坂下) 外部指導員の処遇はどの様になっているか。

(教頭) 指導員は会計年度職員として、手当てが支給される。

(会長) 移行後について心配している。家庭環境の格差により部活動をやりたくても出来ない子供たちが出てこないか。また大会の減少も危惧している。

そのような生徒の受け皿の検討をお願いしたい。

今後についても継続して学校運営協議会の中で報告をお願いしたい。また地域に対しても情報展開をお願いしたい。

以上